

たんぽぽ TOPICS

参考文献のご提供はお断りしておりますのでご了承下さい。

エー・イー・ディー
AED
を設置しました

AEDとは、心臓に電気ショックが必要な状態かどうかを自動的に判断し、ショックを与える機械です。

講義の様子



AEDを効果的に使うために、薬局スタッフは秋田市消防署の普通救命講習Ⅱを受講しました。

店舗内にAED(自動体外式除細動器)を備え付けています。緊急の際には貸し出したしますので、お声をおかけ下さい。救命の手順は、機械が音声にて指示してくれます。AEDは、救命行為を簡単に行えるよう作られています。

AEDをご活用ください

救急車が到着するまでに、出来るだけの救命処置や応急手当を行うことが命を救う鍵となります。

AEDの使用は心配蘇生法とともに人命救助においてとても大切です。万が一、誰かが突然倒れた場合は、薬局のAEDを活用して救命に役立ててください。

店舗に設置しているAED



AEDをご利用できる時間は、薬局の開局時間となります。

AED活用事例 その1

平成18年9月24日(埼玉県)

サッカーの試合中に選手が突然倒れ、心肺停止と意識不明になった。現場に居合わせた医師がAEDはないかと問い合わせたところ、近くの公園事務所に設置されていた。すぐに装着し、電気ショックが与えられた結果、呼吸と脈拍が戻った。救急車が到着するまでの適切な処置のおかげで男性は意識を回復し、脳への後遺症は残らなかった。

AED活用事例 その2

平成18年10月15日(愛知県)

祭の山車に参加していた男性会社員(46)が突然倒れ、呼吸が止まった。祭を見に来ていた女性看護師がすぐに心臓マッサージと人工呼吸を始め「近くにAEDはないか」と声を上げた。観客の一人が約50メートル先のパチンコ店に備えているAEDを借りてすぐに男性に装着。起動直前に救急隊員が到着し、AEDを使い、そのまま病院へ運んだ。男性は意識を取り戻し、順調に回復している。

夏休みは親子で
クッキング



食育という言葉をご存知ですか？
食育とは、**食材、食習慣、食文化など「食」について正しい知識を身につけ、味覚を通して「心」と「からだ」を育てるための教育のことです。**

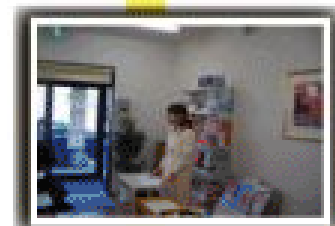
食事の準備をしたり、野菜を育てたりすることは子供が「食」に興味を持つきっかけになります。もうすぐ楽しい夏休み。たまには親子で料理やお菓子づくりを楽しんではいかがでしょうかでしょう。

お知らせ

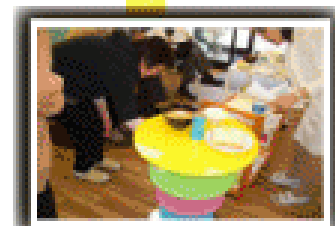
4月18日たんぽぽ薬局にて
お食事講習会&健康相談会
を開催いたしました



「お薬のご相談をお受けしました」



「野菜をもっと食べましょう」



「食事の栄養バランス体験コーナー」

メタボリックシンドローム予防のためのバランスの良いお食事について、薬剤師と管理栄養士からお話をさせていただきました。今後も様々なテーマで講習会を開催する予定となっておりますので、皆さまお気軽にご参加ください。

次回のテーマは「減塩」です。

野菜嫌いさんにも食べられる！
にんじんケーキ

1人分(1/8本)の栄養価

エネルギー 94kcal	タンパク質 2.3g	ビタミンA 74μg
-----------------	---------------	---------------

にんじんと卵で、10才のお子さんに必要な1日のビタミンA(400μg)の約20%が摂れます。



材料 (24cm×7cm×5.5cmのパウンド型1本分)

- ・薄力粉 _____ 50g
- ・砂糖 _____ 50g
- ・バター _____ 20g
- ・アーモンドパウダー _____ 10g
- ・にんじん _____ 50g(小1/2本)
- ・卵 _____ 小2個

1. 型にバターを薄く塗り、薄力粉を振っておく。
2. にんじんは皮をむき、すりおろしておく。
3. 砂糖、薄力粉はそれぞれふるいにかけて、だまをなくす。
4. 卵を泡立てながら砂糖を2～3回に分けて加える。
5. にんじん、アーモンドパウダーを加える。
6. 薄力粉を加えてさっくりと混ぜる。
7. 溶かしバター(レンジで溶かしておく)を加え練らないように混ぜる。
8. パウンド型に流し入れ、180度のオーブンで25分焼く。